

青森空港に「STATION BOOTH」が初開業！

～空の玄関口にもブースが広がり、ますます便利に～

東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社では、2022年7月28日(木)にブース型シェアオフィス「STATION BOOTH」を青森空港旅客ターミナルビル1階国内線チケットロビー内に開業します。青森県内では、新青森駅、弘前駅、八戸駅に次ぐ4箇所目となり、駅以外での開業は青森県内初となります。

今後リモートワーク拠点の拡大・整備を行い、多様な働き方を応援していきます。

1 青森空港「STATION BOOTH」概要

- (1) 使用開始日時：2022年7月28日(木)7時00分
- (2) 台数：1台
- (3) 設置場所：青森空港旅客ターミナルビル1階 国内線チケットロビー内
- (4) 営業時間：7時～21時30分
(年末年始や設備点検等、予告なく休業となる場合があります。)

2 ブース型シェアオフィス「STATION BOOTH」について

「STATION BOOTH」は、2019年8月にサービスの展開を開始したJR東日本のシェアオフィス事業 STATION WORK ブランドの一つです。

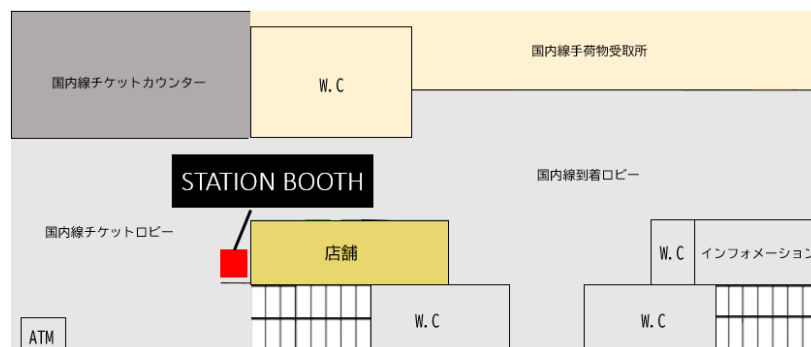
ブース内には机、椅子、電源(2口)、USBコンセント(1口)、空調(冷房暖房)、モニター、Wi-Fiを整備しています。

3 注意事項

- (1) 法人会員登録にはJR東日本との法人契約が必要です。
- (2) 個人会員の登録には STATION WORK 専用 WEB サイト (<https://www.stationwork.jp/>) への登録が必要です。
- (3) 会員登録をしていない一般のお客さまが「STATION BOOTH」をご利用になる際は、空きがある場合に限り、交通系 IC カードのみでご利用いただけます。



【STATION BOOTH】



【青森空港設置場所】

※画像は全てイメージです。